

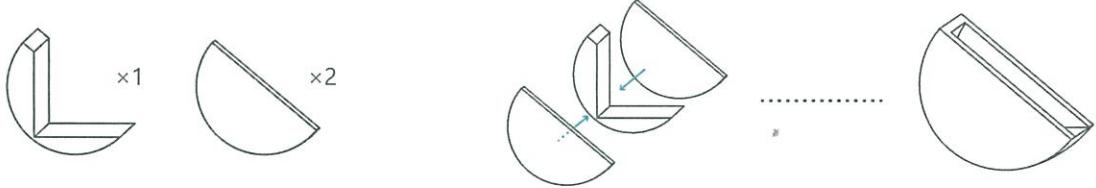
ponto

1冊だけ。ぽん、と置く

読みかけの本を「まだ続きを読みたいだろう」と、机や枕元等に置いたままにする人は少なくないのではないかでしょうか。毎回本棚に戻すのは、面倒だしその本を読み終えたような感覚になってしまうからなるべく避けたい。。。

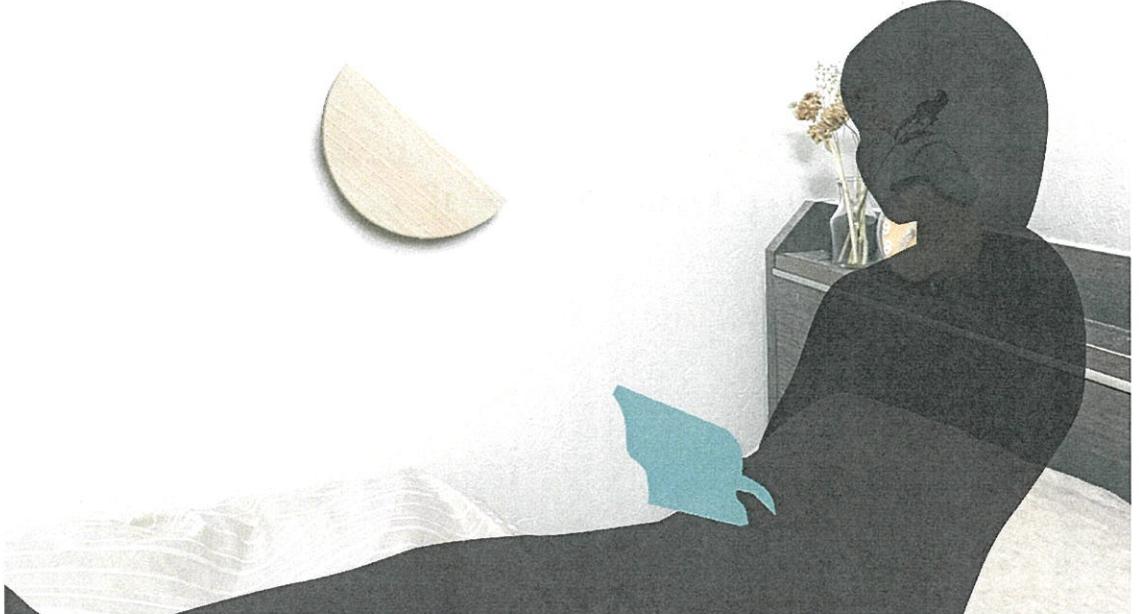
そこで、ポケットにちょっとものを入れる感覚で本を置ける場所があれば、と思い ponto(ポント)を提案しました。机の上だと散らかっているように見えてしまうけれど、pontoに置けばインテリアの一部のように見せてくれます。また、お気に入りの本の特等席として使用するのもオススメです。

Parts

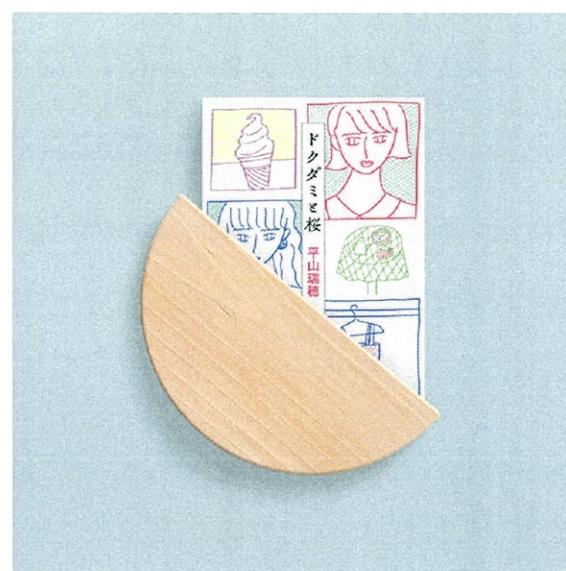
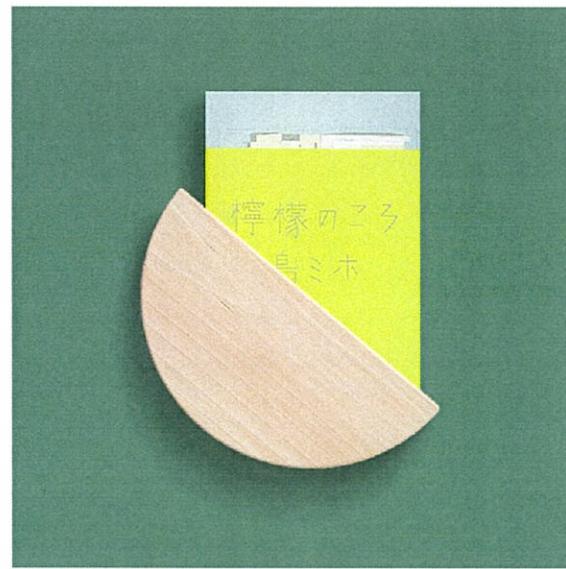
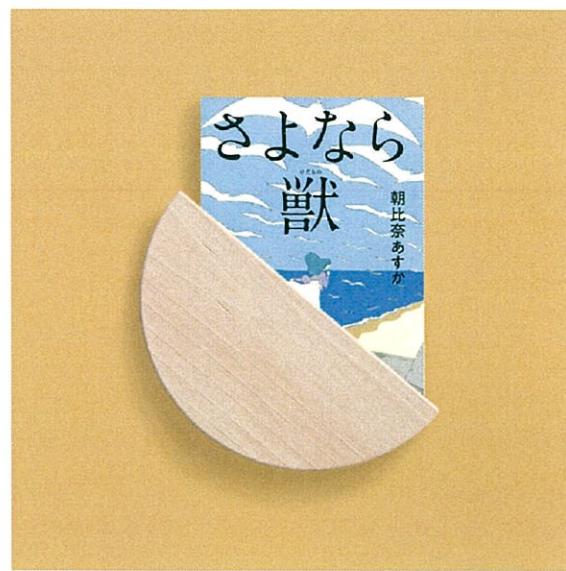


読んでいるとき以外も本を楽しむ

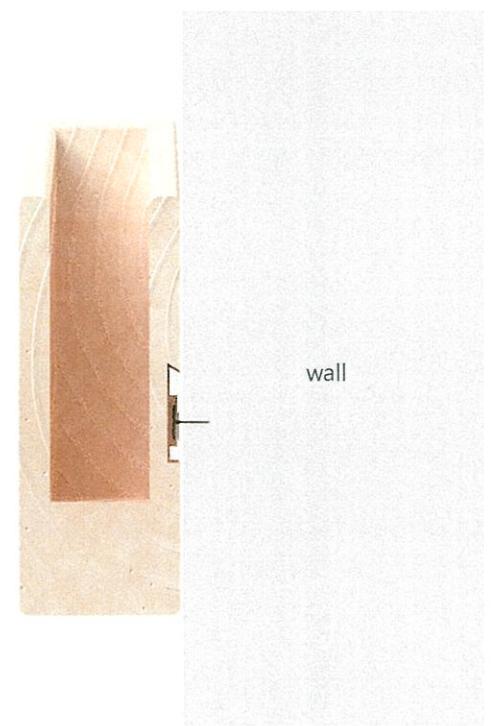
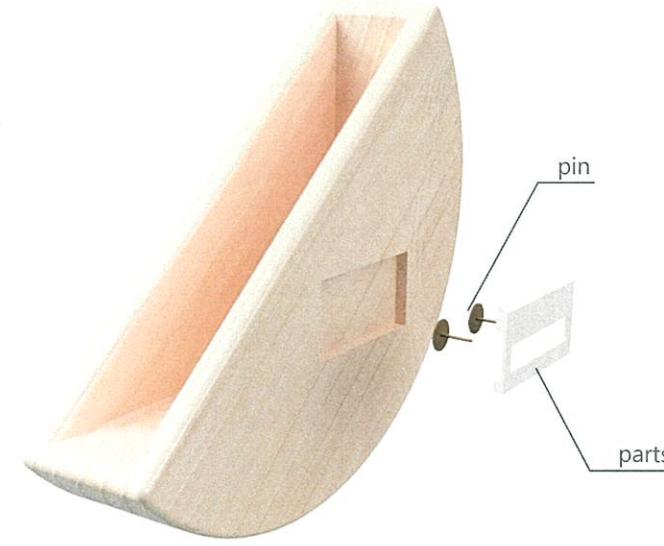
半分だけ隠れる形にすることで、ふとした時に本が視界に入るようになりました。表紙からその本のストーリーを思い出して、つい手が伸びてしまうかも。斜めにカットしているので、本を置く / 取り出す動作もスムーズです。また、本を置いていない時も部屋に馴染むことを意識し、柔らかい印象を与える形状にしました。ポケットに見えたり、月に見えたり、半分に切ったケーキに見えたり。。。そのとき読んでいる本によって見え方が変わるかもしれません。想像力も膨らみます。



Image

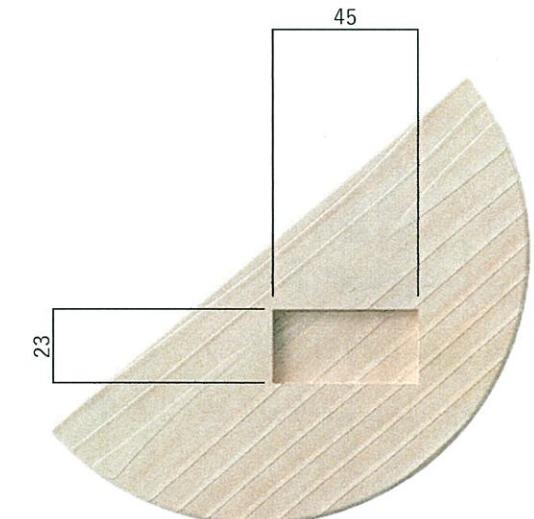
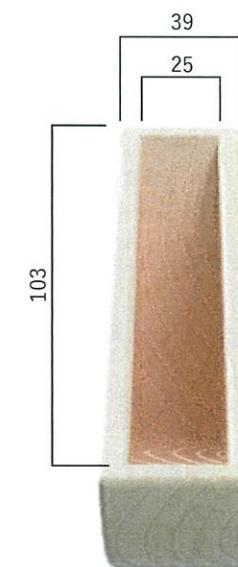
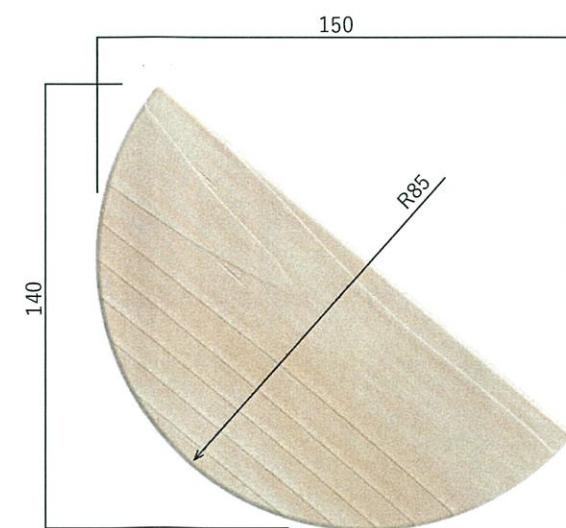
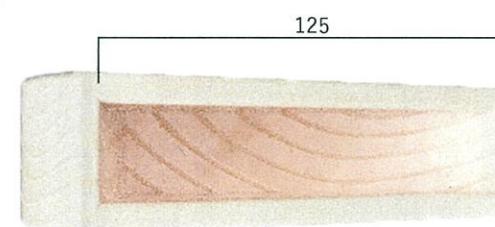


How to install



付属部品とピンでの固定を想定しています。簡単に取り付けることが可能で、気軽に場所を変えられます。

Size



サイズは文庫本 (105mm×150mm 程度) の収まるサイズに設定しています。